

施策評価シート【分野別施策】

施策名		関係部
3-①	環境にやさしいまちづくりを推進する	環境部

所管事業に関連する成果指標

指標名	単位	計画 策定時	実績値				目標値 31年度
			27年度	28年度	29年度	30年度	
二酸化炭素総排出量 (年間)	千 t-C 02	1,853	1,862	1,845※	1,746		1,603
大気汚染に係る環境 基準達成率	%	76	80	80	80		80

関連事業

○環境監視指導事業○地球温暖化対策推進事業

決算額

	28年度	29年度	30年度	31年度
事業費(千円)	53,635	68,300		
執行率(%)	86.72	83.83		

施策の推進に向けた主な取組の「成果」

- 大気・水質など監視測定を継続的に行い、環境状況の把握に努め、環境情報を環境測定レポートや市ウェブにおいて公表しました。また、環境法令等に基づき、事業所への立入り調査を行い、公害の防止を図りました。
- クールチョイスに位置付けたライトダウンなどの事業を実施するとともに、市庁舎本館敷地内に電気自動車用急速充電器を設置し、地球温暖化対策に取り組みました。また、環境フェアの開催やわかば環境ISO等を通じて、環境に配慮した活動の促進を図りました。

施策を推進する上での「課題」	課題解決を図るための「取組方針」
<ul style="list-style-type: none"> ●事業者の環境保全に対する意識の向上を図るとともに、効率的・効果的な環境測定の体制の構築が必要です。 ●環境基本計画に掲げた二酸化炭素の排出削減目標を達成するため、市民や事業者の環境への意識向上を図る必要があります。 	<ul style="list-style-type: none"> ●公害を未然に防止するため、環境法令の周知や立ち入り調査を実施し、事業所の自主的な公害防止を促すとともに、費用対効果を踏まえた分析調査や監視測定を進めます。 ●平塚市環境基本計画に位置付けた「再生可能エネルギーや高効率な省エネ機器等の導入促進」などの各施策について着実に取り組むとともに、「クールチョイスひらつか」等に取り組めます。

※指標名「二酸化炭素総排出量」の平成 28 年度実績値について、廃棄物部門のデータの数値に補正が発生したため、市域全体の排出量も修正を行いました。

このため、平成 30 年度の公表時において、「1,805 (千 t-CO₂)」から「1,845 (千 t-CO₂)」に修正しています。